

SEMINAR

生命科学セミナー

「クラミドモナスからボルボックスへの 進化から探る多細胞体のかたち作り」



西井 一郎 准教授

奈良女子大学 理学部

分子細胞生物学分野 分子生物学講座

1月19日（金）16:00-17:00

農学生命科学研究科棟 1階セミナー室（2）

動物や植物のからだは、膨大な数の多種多様な細胞によって形作られています。こうした多細胞生物の形作りは、その起源である単細胞生物からどのように進化してきたのでしょうか。このセミナーでは、単細胞緑藻クラミドモナスと多細胞緑藻ボルボックス、その近縁の生き物の形作りを通して、この謎に迫ります。

京都大学大学院生命科学研究科

連絡先 微生物細胞機構学分野

福澤秀哉 内線番号 4298